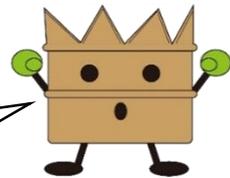


今月は「人物埴輪」についてのお話をします。



国宝「埴輪 挂甲武人」  
出典：ColBase  
<https://colbase.nich.go.jp>



巫女の埴輪  
(常光坊谷4号墳)

「埴輪 挂甲武人」のように装飾が残り、一目見て分かるような埴輪だけでなく、巫女の埴輪のちょっとした手の隙間に注目し、何を持っていたのかを知ろうとする。見えているものから学ぶこともあれば、『無い物を知ろうとする』ことによって学ぶ学び方もあります。はっきりとした正解はなかなか見つかりませんが、その分色々な資料を参考にして自分の答えを出してみるような、そんな歴史の学び方も楽しいですよ。皆さんは、そう思いませんか？歴史はまだまだ謎だらけです。

はにわ館では夏季企画展で「人」がいっぱい～考古資料にみる人の表現～を開催し、人の埴輪や土偶をたくさん展示します。7/24(土)にはA主任のミュージアムトークもありますよ！この夏は「はにわ館」へ行こう！（担当）

【巫女は何を持っていた？】

埴輪と聞いて真っ先にイメージするのは“人物埴輪”という人が多いと思います。人物埴輪の中で最も有名なのは国宝「埴輪 挂甲武人」です。NHKで放送されている教養番組「はに丸ジャーナル」に登場する「はに丸くん」や、映画「大魔神」の造形モデルにもなりました。

人物埴輪が登場し始めるのは宝塚古墳が完成した後の5世紀中頃とされていますので、はにわ館の常設展に人物埴輪は展示されていません。しかし、実は松阪にも素晴らしい人物埴輪が見つっています。

常光坊谷4号墳では男性の埴輪と女性の埴輪が見つっていますが、その中で今回は「巫女の埴輪」を紹介します。

巫女とは「神に仕える」女性のことです。頭の上の板状の形は巫女の髪型を表しています。少し上向き加減で空を見上げ、両手には何かを持っているような様子が表されています。

天に祈りを捧げる表情は真剣な表情にも見えますし、どこか悲し気な表情にも見えますが、当時、科学の発達していない時代、神に祈ることで豊作を願い、災害が治まるよう祈り、人々の願いを神に届けようとしたのでしょう。このことは、とても神聖な行為であり、当時の人々が神に畏敬の念を抱いていたことを示す貴重な資料のひとつです。

では、巫女は神に祈る際に何を持っていたのでしょうか？人物埴輪の企画展を計画しているA主任に聞いてみましょう。

A主任に聞きました。巫女は何を持っていた？

7月 文月

7月7日の七夕は、中国から伝わった行事ですが、今は、織姫と彦星が、天の川を渡り一年に一度会うことのできる日という伝説や、願いを短冊に書き、笹飾りをする夏の風物詩として親しまれています。今年は、夜空に天の川は見えるでしょうか。

7月のギャラリーでは、昨年開催できなかった「松阪の偉人たち展」が7日から始まります。蒲生氏郷や本居宣長をはじめとした8人の松阪のゆかりの偉人が紹介されます。

また、保育園児・こども園児の作品展であるギャラリー企画展「まつさかのちっちゃなアーティストたち」を24日から開催します。今年は、15園が参加いただき、個性豊かな作品で会場を飾ります。園児たちの自由で伸びやかな作品を是非お楽しみください。

はにわ館での夏季企画展と合わせて、夏休みにご家族で文化財センターにお越しください。

(所長)



**文化財センター はにわ館&ギャラリー催し物予定**

7月の休館日は5日(月) 12日(月) 19日(月) 26日(月) 開館時間は9:00~17:00です

【はにわ館】入館料110円(夏季企画展開催期間中200円) 18歳以下無料 ※入館は16:30まで

第一展示室 ■常設展 「宝塚古墳の謎」  
第二展示室 ■夏季企画展 「人」がいっぱい ~考古資料にみる人の表現~ 7/24(土)~8/29(日)

【ギャラリー】入場無料

第1~3ギャラリー ■第7回 偉人たち展 7/7(水)~7/11(日) 9時半~16時半 ※最終日は15時まで  
第1ギャラリー ■「トレッキング」近藤健治 竹林千秋 林隆久 写真展 7/13(火)~7/18(日) 9時~17時まで ※初日は13時から、最終日は15時まで

第2ギャラリー ■第3回 みえび展 7/14(水)~7/18(日) 10時~16時 ※最終日は15時まで  
第1~2ギャラリー ■まつさかのようちえんこどもえん園児造形展~まつさかのちっちゃなアーティストたち~ 7/24(土)~8/1(日) 9時半~16時半まで

【夏のイベント】

■ミュージアムトーク 7/24(土) 13時半~14時半  
■スタンプラリー 7/31(土)~8/1(日)

【発行】松阪市文化財センター 【☎】0598-26-7330  
【HP】<https://www.city.matsusaka.mie.jp/site/bunkazai-center/> 文化財センター情報はこちら